

新潟市IR資料

みなとまち。
みらいまち。
新潟市



日本海側随一の高さ「万代島ビル」・国際会議も開催される「朱鷺メッセ」
日本一の長さを誇る信濃川河口の風景

2023年10月24日



新潟市
City of Niigata

目次

1. 新潟市のプロフィール	1
2. 新潟市の取り組み	7
3. 財政状況	33
4. 市債運営	42

1. 新潟市のプロフィール



人口・面積

面積: **726.19km²**

(政令市中8位)

人口: **768,868人**

(政令市中16位)

※ 住民基本台帳人口(R5.9月末)

日本列島・新潟県のほぼ中央、
環日本海の中核都市

幕末の開港5港の一つ



みなとまち新潟

- 北前船の寄港地として、また開港5港の一つとして古くから栄えた「みなとまち」の歴史と文化
- 明治元年開港以降は世界に開かれた港として、人や物の交流拠点としての役割を担ってきた



新潟古町芸妓

- 日本三大芸妓の街として、京都祇園、東京新橋と並び称されてきた
- みなとまちを代表する文化のひとつ



新潟市の立地環境(気候)

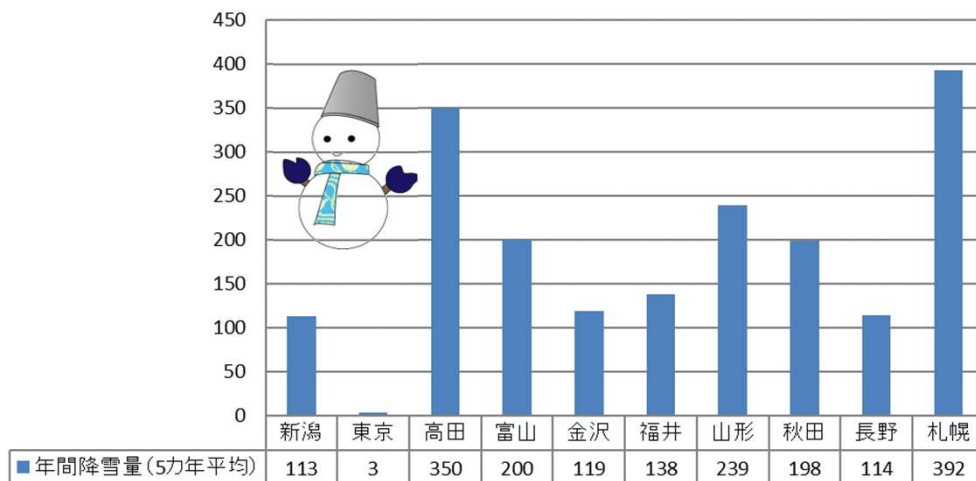
新潟 = 雪国

というイメージをお持ちではありませんか？

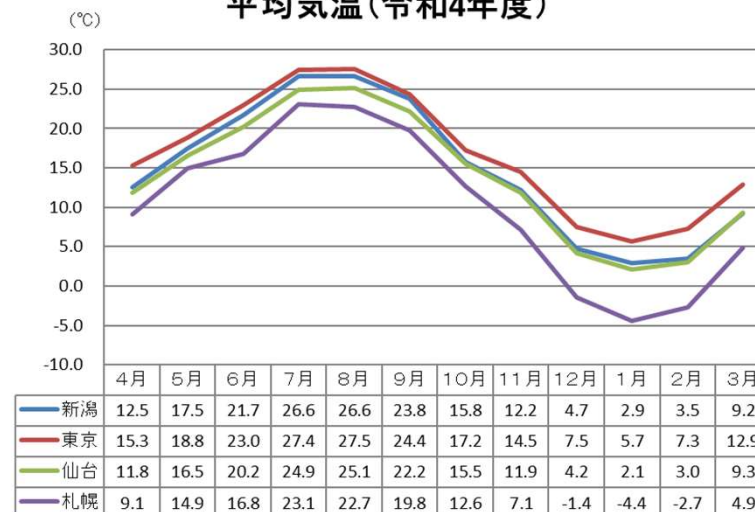
豪雪地帯と言われスキー場などが多数立地する上中越地域や山間部は3～4メートルも積むこともあります。日本海沿岸部の平野に広がる新潟市では、雪は比較的多くありません。

また、関東以北の政令市としては、比較的温暖で、春から秋は東京より日照時間が長く好天な月もあります。

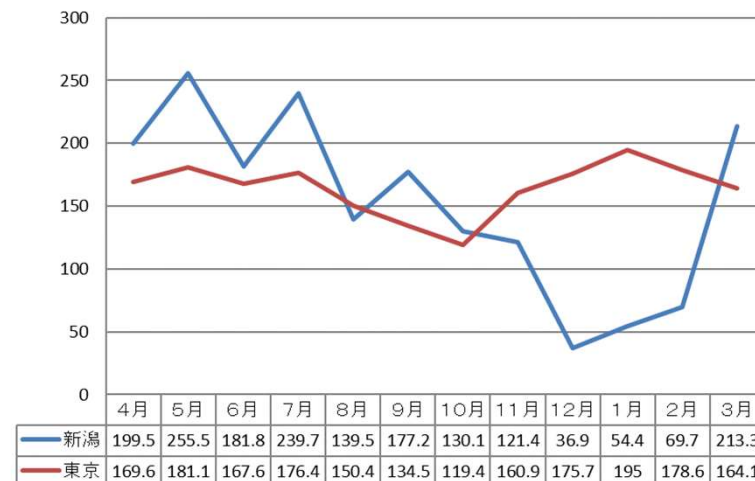
年間降雪量(5力年平均 2019～2023)



平均気温(令和4年度)



日照時間(令和4年度)



新潟市の立地環境(交通インフラ)

新潟市は、新潟県の北東部に位置する本州日本海側で唯一の政令指定都市として、新幹線や高速道路など、陸上交通網が充実しているほか、国際空港、国際港湾を擁し、高次の都市機能を備えています。



- 上越新幹線：東京・新潟間最短89分
- 高速道路：北陸(関越)・磐越・日本海東北自動車道の結節点



- 日本海側の総合的拠点港
- 貨物取扱能力アップへ向けた整備



- 国際線3カ国(地域)4路線、国内線7都市9路線





新潟市の農業力、食品製造力

米を中心とした大農業都市・新潟

米加工を中心に食品製造業が発展



今代司酒造(株)

創業255年

関連データ

耕地面積（田）	28,200ha	市町村別	全国1位（R4）
農業産出額	509.8億円	市町村別	全国6位（R3）
米産出額	276.3億円	市町村別	全国1位（R3）



新潟市の豊かな自然環境



令和4年11月、**国内初の「ラムサール条約湿地自治体認証※」**を受けました。

※この認証は、**都市のブランド化及び地域の湿地の保全や利活用を図ることを目的した制度**で、**湿地環境や保全・利活用など、様々な国際基準に該当する自治体に対し認証される**ものです。

現在、17か国の43都市が認証を受けており、**国内の認証都市は本市と出水市(鹿児島県)の2市のみ**です。



冬の「佐潟」(ラムサール条約湿地)



春の「福島潟」
(ラムサール条約湿地潜在候補地)



「鳥屋野潟」とハクチョウ
(ラムサール条約湿地潜在候補地)

新潟市では、都市部でも田園地域でも、人と自然が深く関わりながら共生してきました。

- ラムサール条約湿地の佐潟をはじめとする大小16の「里潟」と地域による保全・利活用の取組
- 毎年約一万羽ものコハクチョウが越冬 (市町村別で日本一)

2. 新潟市の取り組み

「新潟市総合計画2030」による 新たなまちづくりスタート

計画期間
2023－2030
(令和5年－令和12年)

新潟市総合計画2030の内容は、
本市HPで確認できます。
※冊子は令和5年3月下旬掲載予定





まちづくりの理念

みんなで新潟市の強みを活かし、人口減少時代に躍進する、

活力あふれるまちづくり

持続可能なまちづくり

を進めます

- 市民の新潟への誇りと愛着を育むとともに、市民や民間事業者を含め、多様な主体とのパートナーシップのもと、新潟市の強みを最大限に活かしながら、総力を挙げて『活力あふれるまちづくり』と『持続可能なまちづくり』に取り組む
- 将来にわたって、新潟市ならではの「心豊かな暮らし」ができるまちの実現を目指し、将来世代へ引き継いでいく



目指す都市像

**田園の恵みを感じながら
心豊かに暮らせる 日本海拠点都市**

- 目指す都市像の具体的なイメージを、**経済**、**社会**、**環境**の3つの枠組みで整理して掲載
- 官民の共通言語になっているSDGsの枠組みを使って整理することで、目指すイメージを共有し、市民や民間事業者をはじめとする多様な主体との一層の連携・協働を進める





総合計画の進捗を測るため、3層構造の成果指標(数値目標)を設定

目指す都市像

「田園の恵みを感じながら 心豊かに暮らせる 日本海拠点都市」

総合
指標

目指す都市像の実現における
進捗を測るための指標

上位の指標に
寄与

政策
指標

目指す都市像の実現や、総合指標の
目標達成を図るうえで、各分野に
おいて特に重視する指標

取組
指標

実施計画に掲載する具体的な取組
に
おいて特に重視する指標

総合指標(総合計画の最上位指標)

総合指標① 社会動態(転入及び転出による人口の動き)		
現状値	R8中間目標	R12最終目標
714人転出超過	転出超過を解消する	転出超過を解消する

総合指標② 合計特殊出生率		
現状値	R8中間目標	R12最終目標
1.33	1.35	1.38

総合指標③ 新潟市に住みたい市民の割合		
現状値	R8中間目標	R12最終目標
88.2%	90.0%	90.0%

総合指標④ 将来世代のことも大切に持続可能なまちづくりが進んでいると思う市民の割合		
現状値	R8中間目標	R12最終目標
21.8%	36.0%	50.0%



新潟市総合計画2030

新潟市の躍進に向けた重点戦略

県都である新潟市が広く新潟地域の発展をリードし、躍進していくため、「都市の活力向上」と「住民福祉の向上」の持続可能な好循環をつくりだす戦略

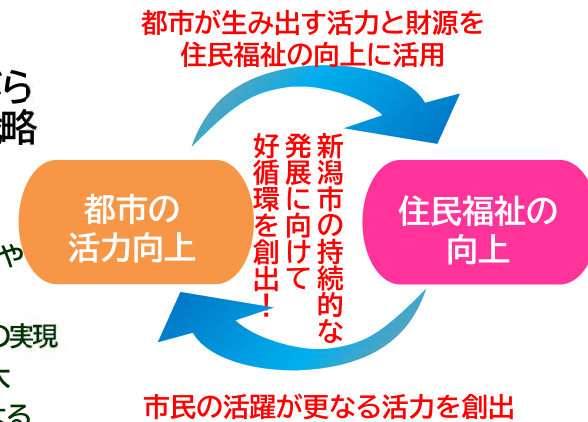
- 市民活躍
- 文化・スポーツ
- 子育て・教育
- 健康・福祉
- 産業・交流
- 安心・安全
- まちづくり・インフラ
- 環境

各分野の政策・施策の中から目指す都市像の実現に大きく貢献する施策を重点化し、総合計画全体を牽引

「重点戦略」

多様な主体と連携・協働しながら総力をあげて展開する10の戦略（政策パッケージ）

- 1 都市機能の充実と拠点性の向上
- 2 地域企業の経営力強化、新たなビジネスや成長産業の創出・育成
- 3 豊富な田園資源を活かした儲かる農業の実現
- 4 魅力と拠点性を活かした交流人口の拡大
- 5 新潟暮らしの魅力発信と多様な支援による移住・定住の促進
- 6 誰もが個性と能力を発揮しながら、心豊かに暮らせる社会の実現
- 7 子どもと子育てにやさしいまちづくりと新潟の将来を担う人材の育成
- 8 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現
- 9 脱炭素・循環型社会の実現
- 10 安心・安全で災害に強いまちづくり



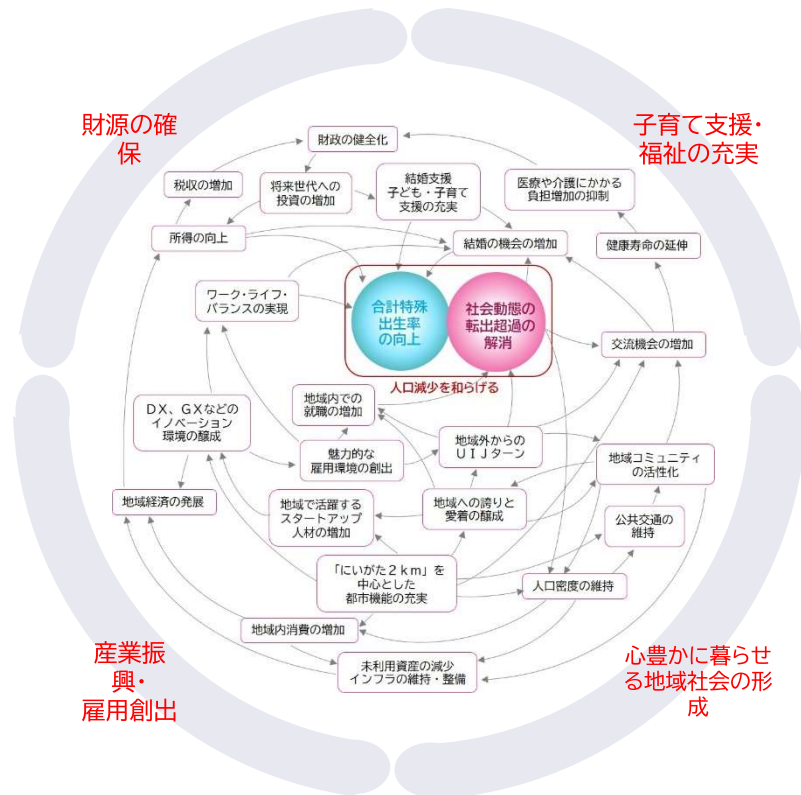
目指す都市像

『田園の恵みを感じながら心豊かに暮らせる日本海拠点都市』



重点戦略を中心とした施策の総動員により人口減少を和らげる

人口減少を和らげるイメージ



- 人口減少の要因は複雑に絡み合っており、一つの施策によって状況が大きく改善するものではないため、あらゆる政策を総動員し、点ではなく面に対応する必要がある
- 10の重点戦略を中心に、各分野の政策・施策を一体的に推進することで、都市の活力向上と住民福祉の向上の好循環を創出する



好循環の創出によって、総合指標に掲げる

社会動態の転出超過の解消

合計特殊出生率の向上

る

につなげ、人口減少を和らげる



新潟市総合計画2030

区におけるまちづくりの方向性

地域の特性を活かした活力と魅力あふれる区づくりを進められるよう、まちづくりの多様な主体と一体となって、区政を推進していく



- 8つの区は、それぞれの地域を形づくってきた歴史と固有の文化、地域資源や産業など、様々な特色と魅力にあふれている
- それぞれの区の持つ特色と魅力が集合体として一つになることで、「都市と田園の調和によりもたらされる暮らしやすさ」をはじめ、新潟市の「強み」を生み出している
- これまで以上に区の特徴を前面に押し出しながら、地域の特性を活かした活力と魅力あふれる区づくりを進められるよう、必要な予算や権限を持つ自治制の高い区役所を目指し、まちづくりの多様な主体と一体となって、区政を推進していく

福島潟
(北区)



こいらいフェスタ
(東区)



ミズベリング
(中央区)



亀田縞
(江南区)



秋葉丘陵
(秋葉区)



白根大凧
(南区)



佐潟まつり
(西蒲区)



わらアートまつり
(西蒲区)



令和5年度当初予算の概要



当初予算案の概要

当初予算の編成のポイント

	令和5年度	令和4年度	増減	
	一般会計 当初予算	過去最大 3,977億円	3,922億円	+55億円

1 活力あふれる新潟へ

- ✓ 「にいがた2km」に関する取組(西堀通5番町地区第一種市街地再開発事業への支援 など)
- ✓ 移住・定住促進の取組(テレワーカーなど移住者を呼び込む仕組みづくり など)

対前年度比 5.0億円増
対前年度比 0.7億円増

2 子どもと子育てにやさしい新潟へ

- ✓ 妊娠・出産・子育て3施策(妊産婦医療費助成の所得制限の撤廃 など)

対前年度比 3.0億円増

3 活力と魅力あふれる区づくりに向けた取組の強化

- ✓ 区長提案事業により各区の課題解決を加速
- ✓ 西蒲区役所新庁舎整備事業に着手

5.1億円 (新規)

その他

- ✓ 普通建設事業費(新潟駅直下バスターミナルの供用開始、学校の特別教室における空調整備 など)

約390億円 (前年度比+58.7億円)



当初予算案の概要

当初予算案の概要

全体予算規模

- 全会計の総額は約7,827億円、1.2%の増加

	令和5年度	令和4年度	増減	
一般会計	3,977億円	3,922億円	+55億円	+1.4%
特別会計	2,539億円	2,541億円	▲2億円	▲0.1%
企業会計	1,311億円	1,275億円	+36億円	+2.8%
合計	7,827億円	7,738億円	+89億円	+1.2%

市債残高

- 令和5年度末見込 約3,656億円 ※臨時財政対策債除
対前年度比 ▲48億円

基金残高

- 主要3基金[※]の維持確保(6年連続収支均衡予算)

令和3年度末実績	令和4年度末見込	令和5年度末見込
107.8億円	95.3億円	95.3億円

※主要3基金:財政調整基金・都市整備基金・市債管理基金

財政基盤の強化に向けた不断の見直し

- 職員数の適正化 ▲71人
- 事業の見直し 約 ▲12億円 (ホストコンピューターの廃止 ▲2.8億円など)



予算における3つのカ点

1

活力あふれる
新潟へ

- ・都市機能の充実
- ・拠点性の向上
- ・産業全体の活性化

都市の活力
向上

2

子どもと子育て
にやさしい
新潟へ

- ・経済的、精神的負担の軽減
- ・子どもの権利保障
- ・子育てを地域全体で

住民福祉の
向上

3

活力と魅力あふれる
区づくり
に向けた取組の強化

- ・区独自の課題解決
- ・個性あふれる区づくり
- ・修繕要望への対応

8つのカラー
で成長

選ばれる都市 新潟市



予算編成の力点①

活力あふれる新潟へ

これまでの取組

- ・「選ばれる都市 新潟市」の公表(R3.2)
- ・都心のまちづくり推進本部の設置(R3.4)
- ・都市再生緊急整備地域の指定(R3.9)
- ・都心のまちづくり【「にいがた2km」の覚醒】の公表(R4.2)



- ・新潟駅周辺整備が着実に進み、南北市街地の一体化が迫る
(R5.3月に歩道、R5年度中にバスターミナルの供用開始)
- ・活発化する企業進出
- ・G7会合開催により世界から注目が集まる

さあ、新潟を世界へ。



G7新潟財務大臣・
中央銀行総裁会議
2023.5.11(木)-13(土)

会場：朱鷺メッセ

G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議開催推進協議会
(事務局：新潟市県庁本館2023年07月01日稼働開始) TEL: 025-228-2158





R5主な新規・拡充の取組

活力あふれる新潟へ

「にいがた2km」を活力向上の「成長エンジン」に

● 企業誘致のさらなる推進

- ・市内のビジネス環境を体験する機会を提供するなど、新たな手法で誘致を推進
- ・企業の本社機能誘致に向けた支援を政令市トップクラスに拡充

● 都市機能の充実と魅力向上

- ・【ハード】新潟駅周辺整備の着実な実施と将来を見据えた開発等の着手へ
新潟駅周辺整備：駅直下バスターミナル供用開始、高架下駐輪場の整備着手 など
将来を見据えた開発等の着手：西堀通5番町地区(旧新潟三越周辺)再開発、(仮称)バスタ新潟の整備 など
- ・【ソフト】民間と連携・協働し、まちの魅力向上や8区との連携を推進
にいがた2kmと8区の魅力を高め発信する事業などへの支援や、古町花街地区の歴史的街並みの保存に向けた助成 など

● まちなかの賑わい創出

- ・にいがた2km食花マルシェ、緑のまちなか空間の創造
東大通「人中心の空間づくり」 など

首都圏からの誘致企業





これからの時代を支える成長産業の育成強化

● DX・GXによる新たなビジネスへの支援を強化

- ・DX^{※1}の推進と新規事業開発に向け共創によるイノベーションの創出を推進
- ・XR^{※2}などの新技術を活用した新たなビジネスの創出を支援
- ・GX^{※3}実証事業への取組を支援

※1 DX:データとデジタル技術を活用して、ビジネスモデルや業務、組織などを変革し、競争上の優位を確立すること

※2 XR:VR(仮想現実)、AR(拡張現実)などの仮想空間上の表現技術の総称

※3 GX:環境問題を先進技術の力で解決することを通じて産業構造や社会システム全体を変革すること



新潟の強み 若者から選ばれる「儲かる農業」へ

● 新規就農者を支援

- ・栽培技術向上、経営安定化に向け伴走型支援を実施
- ・新たに親元等で就農する農業者へ支援

● 農産物の販路開拓・販売促進

- ・国内、海外に向け、県や生産者との連携でプロモーションを実施





好機を活かし さらなる活力の向上

● 働き方や暮らし方の変化をふまえた 移住促進・関係人口創出

- ・地域おこし協力隊を活用し、テレワーカーなどの移住者を呼び込む仕組みを構築
- ・市外の副業人材等と市内企業・団体とのマッチング

● 新潟への注目の集まりを活かした交流人口の拡大

- ・G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議の開催により、本市の拠点性やホスピタリティをアピール
- ・佐渡市との連携などにより誘客活動を積極的に展開
- ・60年ぶりにリニューアルされる新潟駅の構内に新しい観光案内センターを整備
- ・新潟空港将来ビジョンの策定を見据え、空港周辺道路の調査や検討を実施

市主催の移住セミナー



佐渡市との新たな誘客交流連携協定(R4.6)





予算編成の力点②

子どもと子育てにやさしい新潟へ

これまでの取組

- ・こども医療費助成を2回にわたり拡充(H31.4・R3.4)
- ・病児・病後児保育施設を全区に展開(R2.3)
- ・コミュニティ・スクールを全校で実施(R4.4)
- ・保育コンシェルジュ・子ども家庭総合支援拠点を全区設置(R4.4)



- ・本市の令和3年の合計特殊出生率が28年ぶりに全国の値を上回る(全国1.30 新潟市1.33)など、一定の成果
- ・子育て世帯の経済的・精神的負担の軽減が求められている
- ・豊かな子どもの育ちを地域と一体となって推進



R5主な新規・拡充の取組

子どもと子育てにやさしい新潟へ

心身ともに安心して妊娠・出産・産後を過ごせるように

- 妊産婦医療費助成の所得制限を撤廃

所得税非課税世帯のみ→全ての妊産婦を医療費助成の対象に

- 産後ケアへの助成を政令市トップレベルに拡充

安心して産後ケアを受けられるよう利用料金を引き下げ



多子世帯の経済的負担をさらに軽減

- 第3子以降の保育料等軽減制度を拡充

要望の多い高校3年生までの子どもを多子計算の対象に追加
(多子軽減計算の対象とするきょうだいの年齢上限を
小学3年生→高校3年生)





すべての子どもが豊かな子ども期を過ごせるまちに

● 新潟市子ども条例に基づく施策の推進

- ・子どもからの相談体制を充実させ、子どもの権利擁護や意見表明及び社会参加を促進

● ヤングケアラー・コーディネーターを新たに配置

- ・ヤングケアラーへの理解促進のほか、当事者や家庭を適切な福祉サービスにつなぐ機能を強化するため、ヤングケアラー・コーディネーターを配置

● 配慮が必要な子どもへ切れ目ない支援体制を整備

- ・配慮を要する児童等への個別の教育支援計画等作成を支援するシステムを導入

● ICTを活用し、こどもたちの安心・安全対策を強化

- ・保育園等の安全対策、事故防止対策に必要なICT機器の導入を補助

新潟市子ども条例パンフレット
(小学生向け・中高生向け・大人向け)



新潟市子育て応援キャラクター
ほのわちゃん





子どもは社会の宝 子どもたちの豊かな育ちを地域と一体となって推進

● 地域との連携による開かれた学びの推進

- ・コミュニティ・スクール講座の開催による人材の育成、機能の充実を推進
- ・部活動の地域移行に向けて、運営団体の充実、指導者の配置等を支援
- ・市立高校等において、地域との連携のもと行う「探究的な学習」を充実

● 地域の文化・歴史を体験する機会を創出

- ・民間事業者や教育機関からご協力いただき、子どもたちが新潟市の文化や歴史を体験できるツアー形式プログラムを実施

● 子育てを応援するまちづくりの推進

- ・すこやかパスポート協賛店や赤ちゃんの駅登録店などの民間事業者等と連携し、子育てにやさしい新潟市としての機運醸成や子育て情報の発信を強化

学校運営協議会における地域と小中学生の話し合い



民間事業者によるSDGs出前授業





予算編成の力点③

活力と魅力あふれる区づくりに向けた取組の強化

8区の歴史や文化、産業などの特色を活かし、
8つのカラーで成長し続ける新潟を目指し、区の予算と権限を拡大

1 もっと！ 各区の課題解決を加速 ～区長提案を積極的に予算化～

新規

23～30ページ掲載の区の事業のうち、該当するものを左記のように表記しています。

○各区における課題の解決に向けた事業：5億1千万円

- 北区 海辺の森の賑わいを創出
豊栄木崎野球場の環境整備
- 東区 山の下みなとランド遊具更新
東区役所前横断歩道橋の撤去解体
- 中央区 日と山浜の魅力を創出
西海岸公園多目的広場の拡張整備
- 江南区 商・農・福の連携を推進
- 秋葉区 子どもの遊び場づくり
新津川遊歩道などの利用促進
秋葉丘陵遊歩道の案内サイン整備
地域防災行政無線の整備
- 南区 緊急排水ポンプ整備
- 西区 新潟大学前駅地下道エレベーター整備
西区NEWスタイルウォーキング遊歩道の環境整備
- 西蒲区 にしかんワーキングツーリズムの実施

○各区の取組を後押しする事業：2千万円

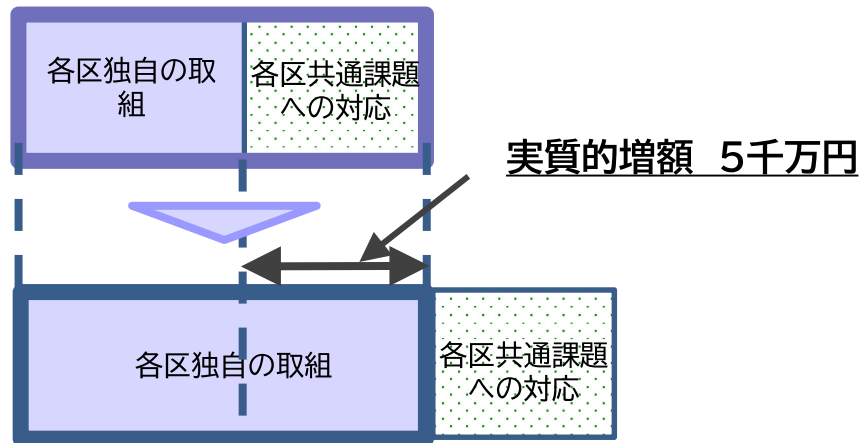
- 地域で活躍する多様な人材ネットワーク化事業(政策企画部) 400万円
・勉強会やワークショップを通じ、人材同士のネットワークを強化
- まちづくりパートナーシップ事業(市民生活部) 1,630万円
・区が抱える地域課題等の解決に向け、民間企業等から提案を募集し、提案者との協働により事業を実施



2 もっと！ 8区の特徴を活かしたまちづくりを ～特色ある区づくり予算の実質的増額～

新規 拡充

23～30ページ掲載の区の事業のうち、該当するものを左記のように表記しています。



活力と魅力あふれる
区づくりをさらに推進します



3 もっと！ 修繕要望に応えます ～緊急対応予算の拡充～

8区の緊急対応予算 2億6,250万円 (前年度比 1.5倍 8,750万円増)

都心のまちづくり【「にいがた2km」の覚醒】の取組



基本方針 1

人・モノ・情報の中心拠点となる稼げる都心づくり

R4年度の主な取組

- ・都心部の再開発促進(新潟駅南口西地区など)
- ・高機能オフィスビル建設に対する支援、企業誘致の促進
- ・DXプラットフォームの推進による新たなビジネス創出

新潟駅南口西地区新潟都心地域優良建築物等整備事業



R5年度の主な取組

- ・市街地再開発事業等の促進(西堀通5番町地区など)
- ・戦略的な企業誘致の推進
- ・NIIGATA XR プロジェクトの推進

フルマチXR水族館





基本方針 2

都心と8区の魅力・強みのコラボレーションによる新たな価値の創造

R4年度の主な取組

- ・8区と連携したVR産直市場のオープンなど
「にいがた2km×8区連携」の始動
- ・にいがた2km食花マルシェによる「食」と「花」の魅力発信



R5年度の主な取組

- ・にいがた2km魅力創造・8区連携支援補助金の創設
- ・農業脱炭素・SDGsの推進
- ・にいがた2km食花マルシェの開催





基本方針 3

居心地が良く、市民が主役になるまちづくり

R4年度の主な取組

- ・東大通“人中心の空間づくり”社会実験の実施
- ・にいがた2kmフラワーフェスタの開催
- ・にいがた2kmシェアサイクルの導入

にいがた2kmシェアサイクル



R5年度の主な取組

- ・新潟駅・万代地区周辺将来ビジョンの推進
- ・東大通“人中心の空間づくり”の推進
- ・緑のまちなか空間創造の推進

東大通“人中心の空間づくり”社会実験
「東大通みちばたりビング」



3. 財政狀況

令和5年度当初予算の状況

- 新潟市の令和5年度当初予算は、全会計合計で7,827億円
- うち、一般会計当初予算は3,977億円で、20政令市中15番目の規模(令和4年度15番目)

会計別当初予算額

一般会計

3,977億円

+55億円(+1.4%)
(R4:3,922億円)

特別会計

2,539億円

△2億円(△0.1%)
(R4:2,541億円)

企業会計

1,311億円

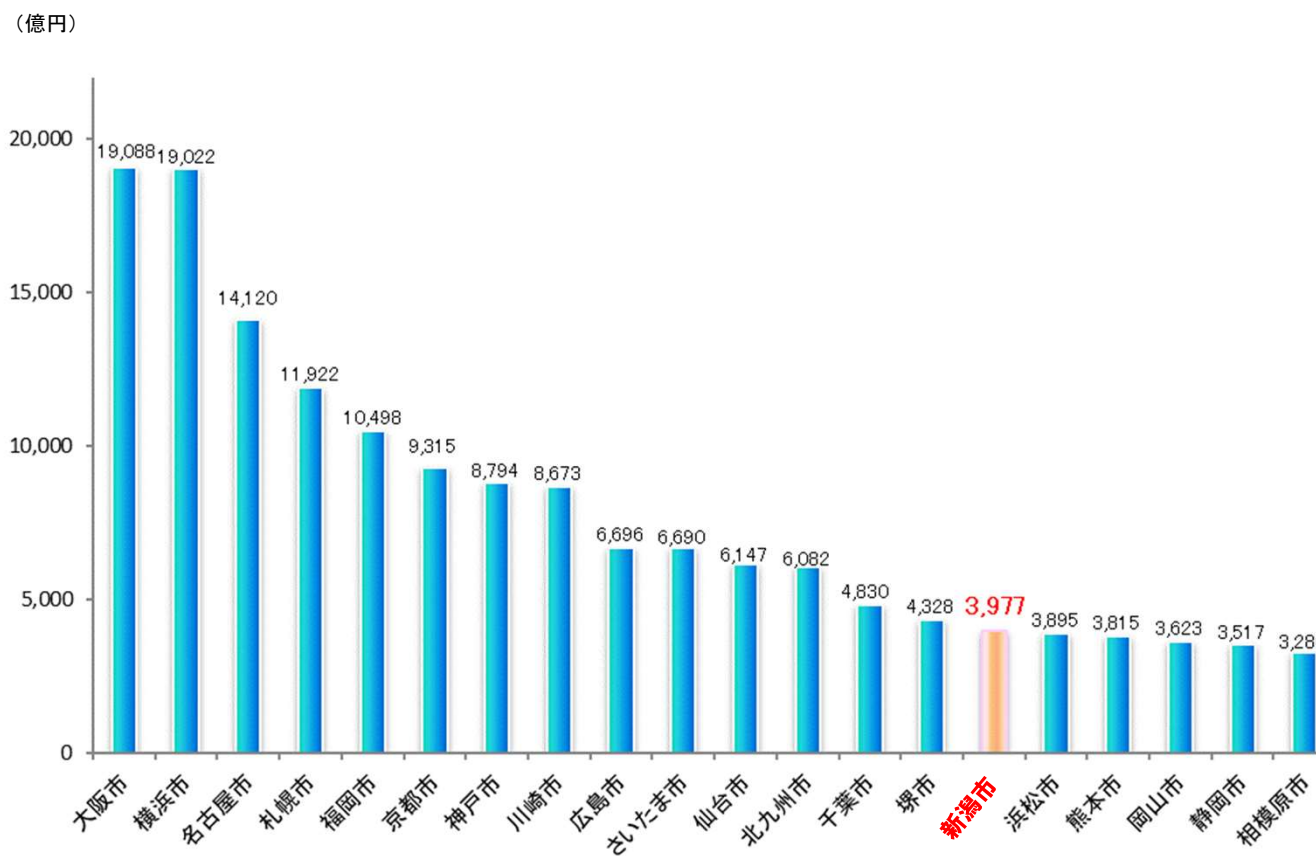
+36億円(+2.8%)
(R4:1,275億円)

合計

7,827億円

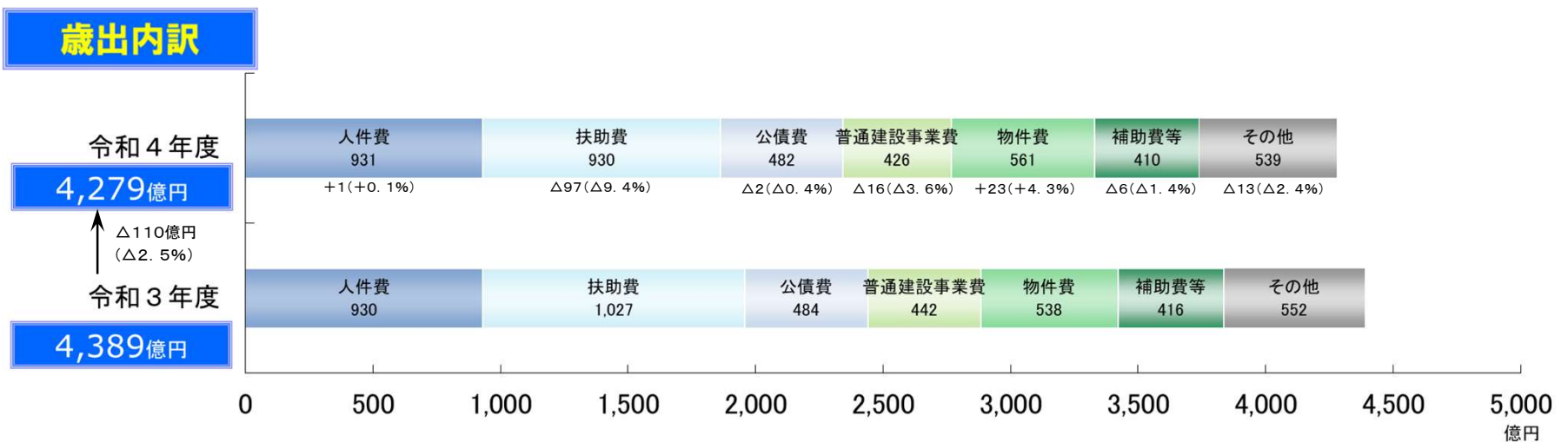
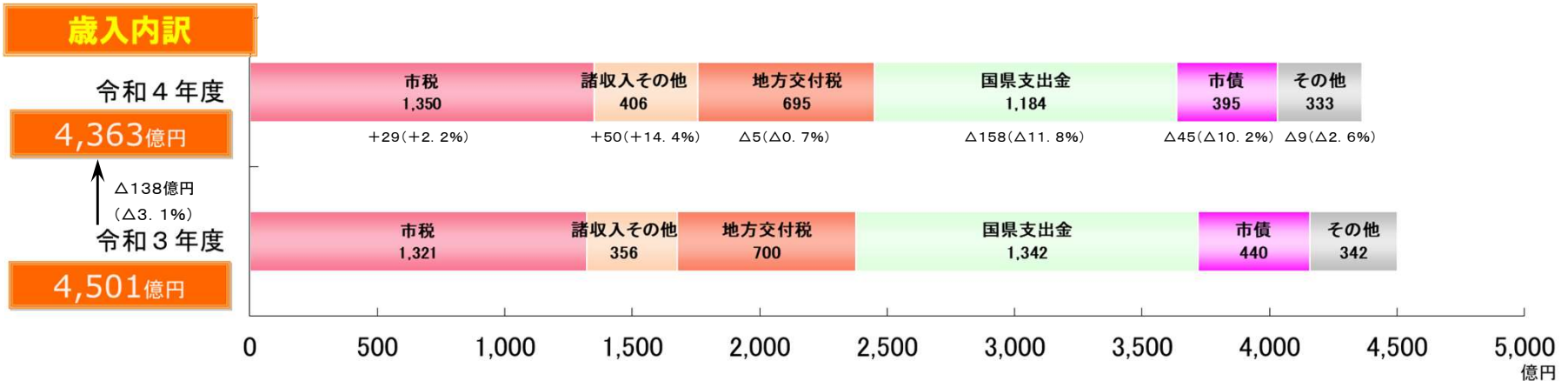
+89億円(+1.2%)
(R4:7,738億円)

令和4年度一般会計当初予算(政令市比較)



令和4年度普通会計の決算状況

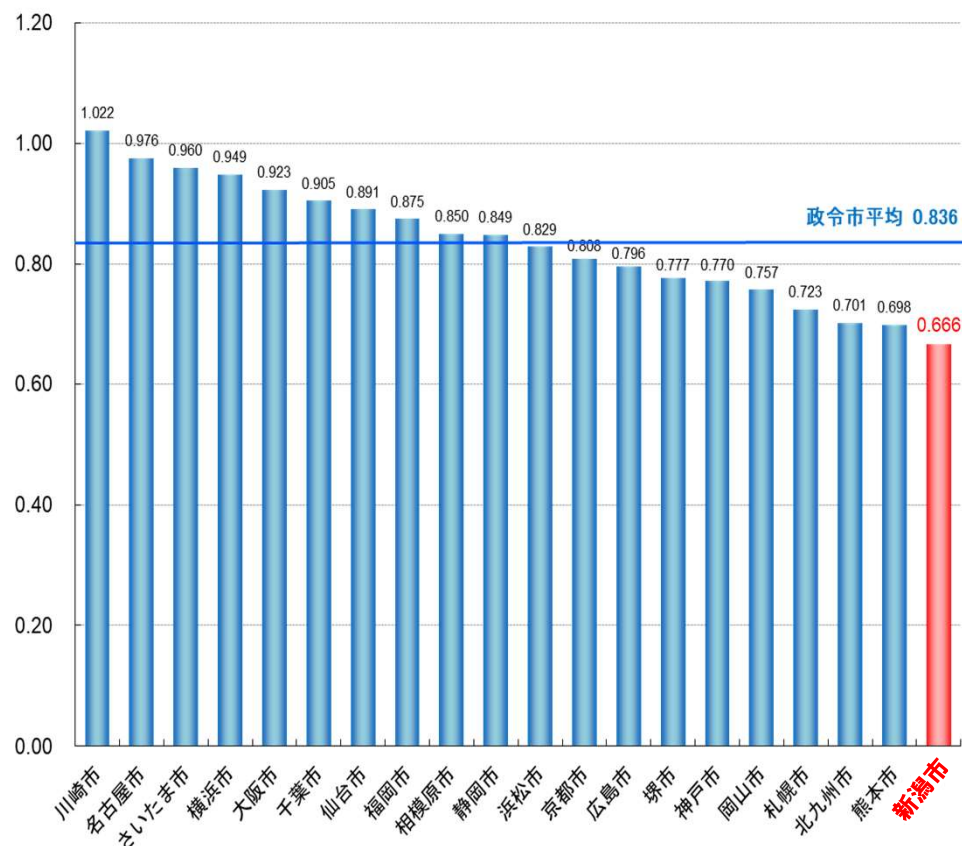
- コロナ関連給付の減に伴い(歳入)国庫支出金、(歳出)扶助費が減少
- 新潟駅周辺整備事業の減に伴い、普通建設事業費が減少、併せて市債も減少



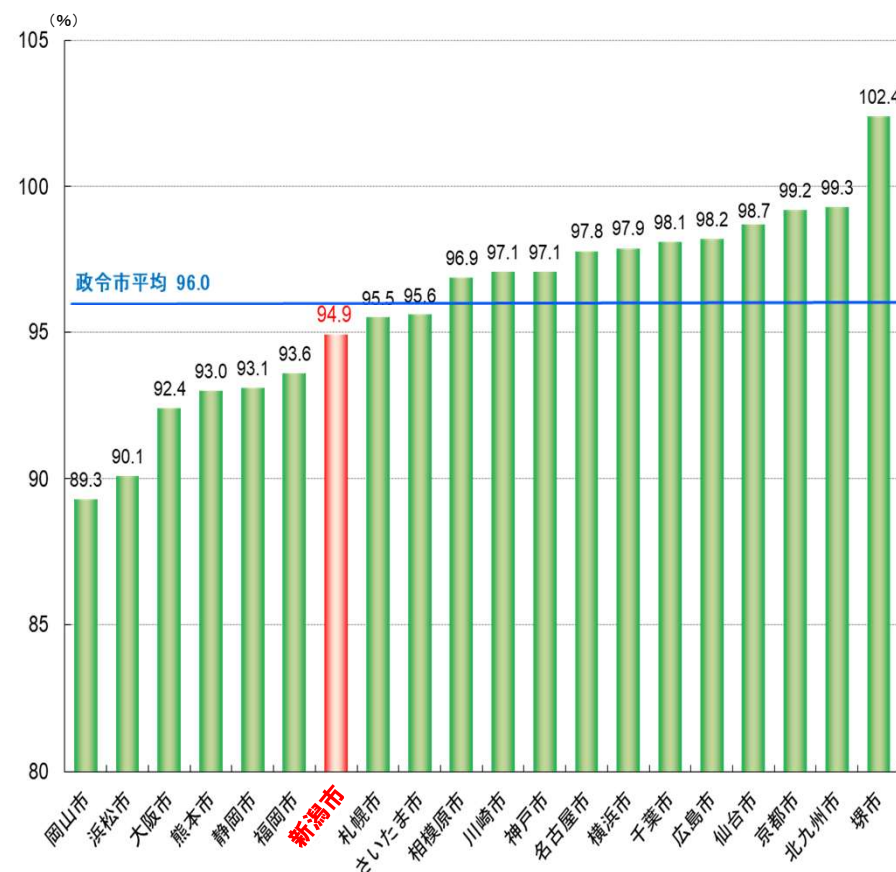
財政力指数と経常収支比率

- 財政力指数は、0.666(R3:0.676)
- 経常収支比率は、94.9%(R3:92.3%)。政令市中7番目に低い

財政力指数



経常収支比率



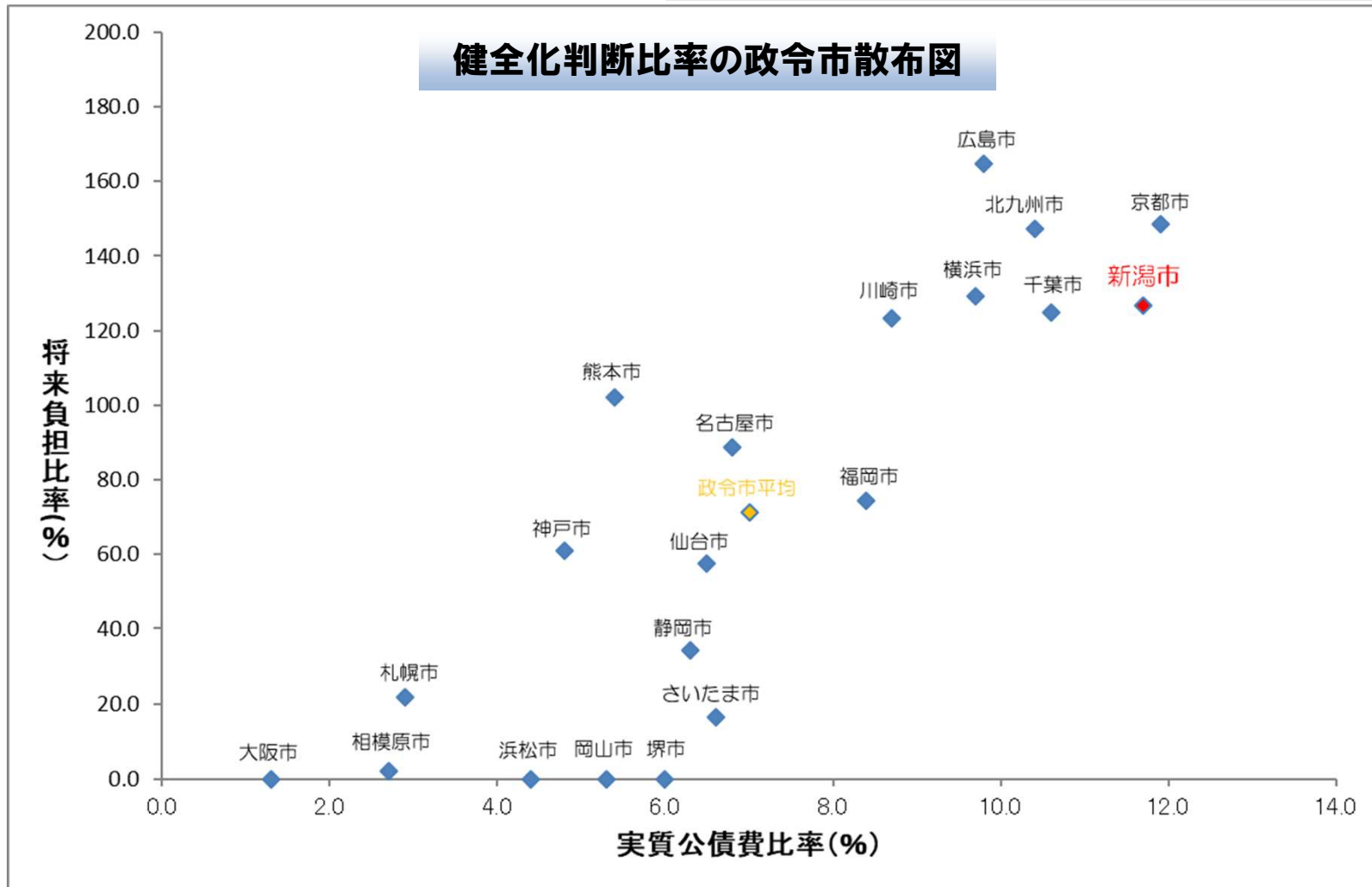


健全化判断比率

- いずれも早期健全化基準を大きく下回っている
- 実質赤字比率、連結実質赤字比率はともに黒字

⇒財政の健全性を維持

区分	新潟市	早期健全化基準
実質赤字比率	-	11.25%
連結実質赤字比率	-	16.25%
実質公債費比率	11.7%	25.0%
将来負担比率	126.7%	400.0%



全会計の市債残高(令和4年度末)

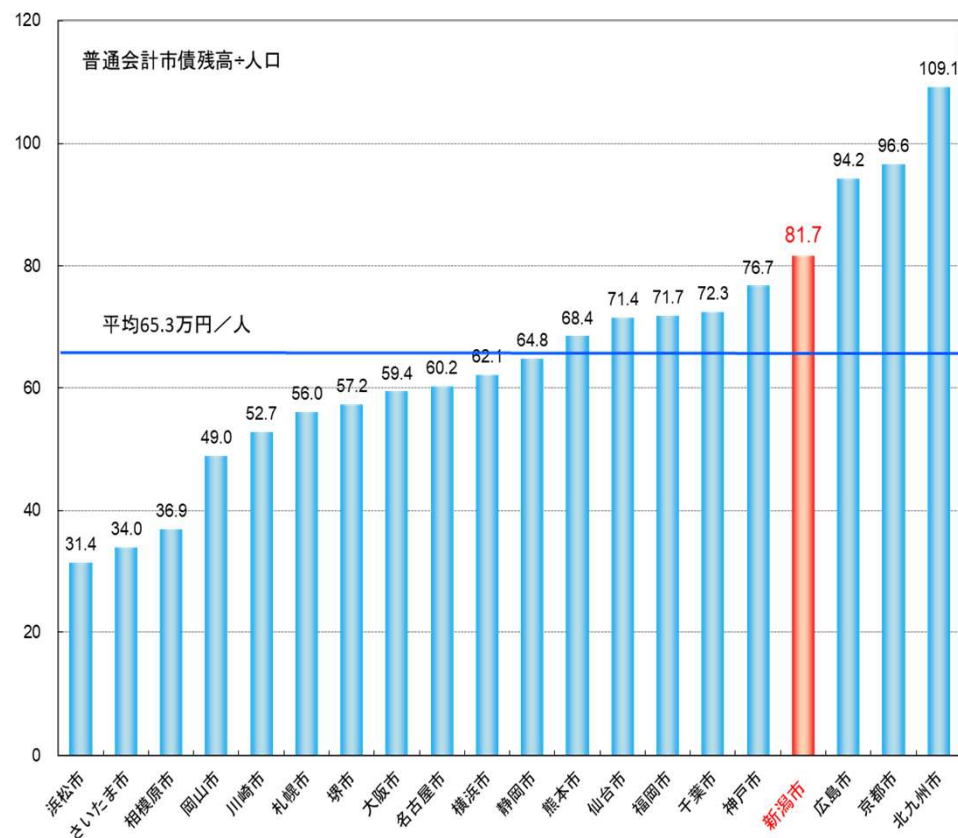
- 全会計の令和4年度末市債残高は1兆45億円
- 市民1人あたり残高は81.7万円

会計別市債残高

(単位:百万円)

区分	令和3年度末残高	令和4年度末残高	
一般会計	638,216	631,735	
特別会計	7,170	6,708	
企業会計	水道事業会計	48,093	48,861
	病院事業会計	20,308	18,961
	下水道事業会計	305,827	298,185
	小計	374,228	366,007
合計	1,019,614	1,004,450	

市民1人あたりの市債残高(普通会計)



外郭団体の状況

● 出資比率25%以上の出資団体一覧

(単位:千円)

設立形態	法人名	出資比率	資本勘定	剰余金	単年度損益	借入金残高	債務保証額	損失補償額
地方三公社	新潟市土地開発公社	100.00%	2,341,716	2,311,716	47,652	7,029,054	7,029,054	
財団法人	新潟市国際交流協会	100.00%	1,000,826		△ 3,512			
	新潟市芸術文化振興財団	100.00%	1,086,843		△ 63,436			
	會津八一記念館	50.40%	235,087		△ 2,958			
	新潟市海洋河川文化財団	100.00%	90,706		15,639			
	新潟市産業振興財団	38.62%	529,821		△ 24,893			
	新潟観光コンベンション協会	71.38%	561,569		2,582			
	新潟市勤労者福祉サービスセンター	98.04%	262,914		3,356			
	新潟ミートプラント	40.00%	84,975		4,723			
	新潟市スポーツ協会	100.00%	504,213		△ 10,602			
	新潟水道サービス	100.00%	32,916		△ 16,481			
社団法人	新潟市南区農業振興公社	46.15%	19,792		146			
株式会社	新潟地下開発	52.62%	△ 425,021	△ 525,021	△ 26,112	900,000		
	新潟市環境事業公社	34.64%	1,318,338	1,255,838	12,391			
	エフエム新津	57.35%	43,289	△ 20,711	1,998			
	まちづくり豊栄	50.00%	46,557	13,257	△ 1,153			
その他	桜井の里福祉会	25.00%	3,488,281		12,391	20,000		
	おひさま福祉会	100.00%	580,790		27,611			
合計			11,803,612	3,035,079	△ 20,658	7,949,054	7,029,054	0

令和5年3月末現在

財政見通し(一般会計 R5当初予算時)

(令和5年2月策定)

※設定条件 【設定期間】2023年度から2027年度までの5年間

- 【歳入】**
- 税収・譲与税・交付金: 内閣府「中長期の経済財政に関する試算」のベースラインケースを参考にした税収の伸びや、現時点で見込まれる固定資産税評価替などの影響を反映して試算
 - 地方交付税: 税収連動(公債費算入分は事業費連動) ※ 臨時財政対策債を含む
 - 地方債: 今後の事業費見込みを反映
 - その他歳入: 2023予算をベースに算定(国県支出金のうち扶助費、投資的経費充当分は事業費連動)
- 【歳出】**
- 人件費: 定年延長、退職手当見込みを反映
 - 扶助費: 過去伸率の実績を反映(児童福祉費は据置)
 - 補助費・繰出金: 後期高齢者負担金は人口推計伸率を基に算出。介護繰出金は2023予算伸率を反映。下水道・中央卸売市場事業繰出金は償還計画連動。
 - 投資的経費: 事業計画連動
 - 維持補修費: 伸率+1.7%/年
 - 公債費: 償還計画連動
 - その他歳出: 2023予算をベースに算定

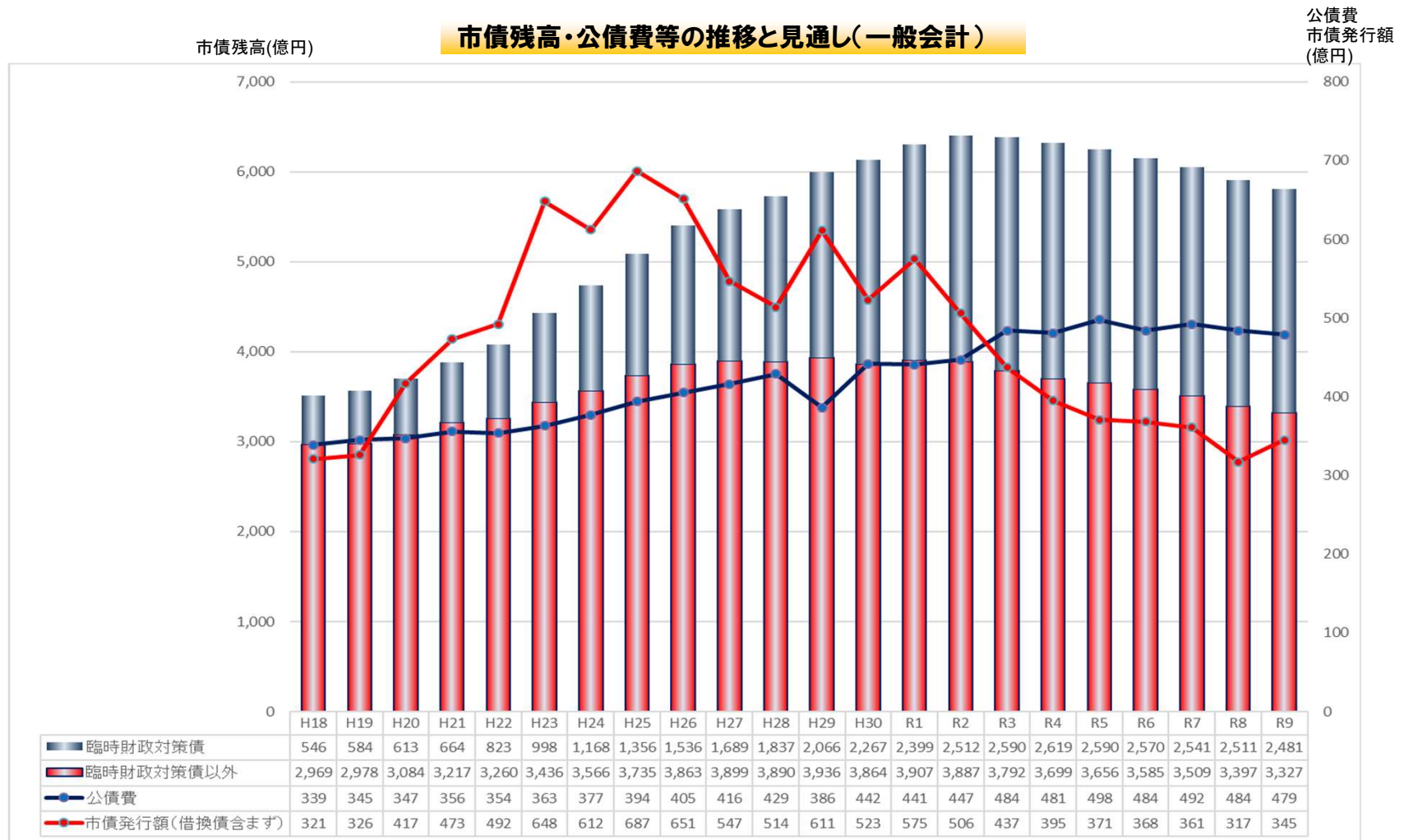
収支見通し

(単位: 億円)

区 分	2022予算 (R4年度)		2023予算 (R5年度)		2024見込 (R6年度)		2025見込 (R7年度)		2026見込 (R8年度)		2027見込 (R9年度)	
		対前年比		対前年比		対前年比		対前年比		対前年比		対前年比
歳 入												
市 税	1,344	105.1%	1,351	100.9%	1,363	100.9%	1,377	101.0%	1,394	101.2%	1,404	100.7%
地 方 交 付 税 (臨時財政対策債を含む)	833	92.7%	828	99.5%	821	99.1%	819	99.7%	806	98.4%	792	98.3%
国・県支出金	931	105.6%	897	96.3%	920	102.6%	896	97.3%	885	98.8%	901	101.8%
地 方 債 (臨時財政対策債を除く)	182	103.1%	258	141.7%	256	99.1%	249	97.2%	205	82.3%	232	113.6%
歳 入 合 計	3,922	101.4%	3,977	101.4%	4,013	100.9%	3,993	99.5%	3,950	98.9%	3,989	101.0%
歳 出												
人 件 費	928	98.5%	904	97.4%	921	101.9%	900	97.7%	930	103.3%	904	97.2%
扶 助 費	811	100.4%	837	103.2%	839	100.3%	841	100.3%	844	100.3%	846	100.3%
補 助 費 等 ・ 繰 出 金	602	100.0%	616	102.3%	615	99.8%	620	100.8%	627	101.1%	625	99.7%
投 資 的 経 費	331	102.0%	390	117.9%	448	114.8%	427	95.2%	382	89.5%	443	116.1%
維 持 補 修 費	63	105.2%	67	106.9%	68	101.7%	70	101.7%	71	101.7%	72	101.7%
公 債 費	485	99.0%	498	102.7%	484	97.2%	492	101.6%	484	98.5%	479	98.8%
歳 出 合 計	3,922	101.4%	3,977	101.4%	4,023	101.2%	3,988	99.1%	3,952	99.1%	3,976	100.6%
収 支 差 引	0	-	0	-	△ 10	-	5	-	△ 2	-	13	-
年度末主要3基金残高	95	-	95	-	85	-	90	-	88	-	101	-

市債残高・公債費等の推移と見通し(一般会計)

- ・市債発行額は合併建設計画事業(H17~H26)の影響によりH25がピーク
- ・市債残高は臨時財政対策債の影響により、R2まで増加が続いていたが、R3・4と減少に転換
- ・公債費は臨時財政対策債の影響により、R5まで増加



※ R4までは決算値、R5以降は2023財政見通しの数値

4. 市債運営

発行計画

- 全国型市場公募地方債を継続して発行
- 平成20年度から共同発行市場公募地方債を発行し、今年度も継続発行
- 安定的かつ適正な資金調達を取り組みを重視

令和4年度市債発行実績及び令和5年度市債発行計画(全会計)

単位:億円

市債発行額	R4実績	R5計画	備考	
全国型市場公募債(個別債)10年債 (H19発行開始)	100.0	100.0	R5発行月:12月	
全国型市場公募債(共同債)10年債 (H20発行開始)	150.0	152.0	発行月 R5.6月 R5.9月 R5.11月 R6.1月 R6.3月	発行額 30億円 30億円 40億円 50億円 2億円(グリーン)
銀行等引受債	280.5	371.3		
銀行等引受債(借換債)	138.6	199.4		
民間資金小計	669.1	822.7		
公的資金	159.3	143.9		
合計	828.4	966.6		

償還に備えた基金の積立て

- 満期一括償還に備え、減債基金へ積立

基金積立ルール

新潟市：【建設事業債等】20年償還モデル

⇒3年据置後17年間6%ずつ(最終年度4%)

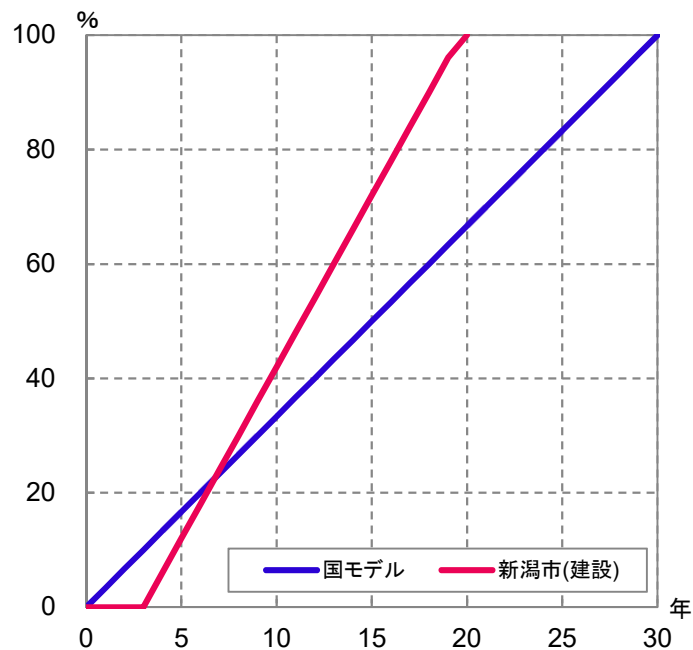
【臨時財政対策債】30年償還モデル

⇒3年据置後27年間3.7%ずつ(最終年度3.8%)

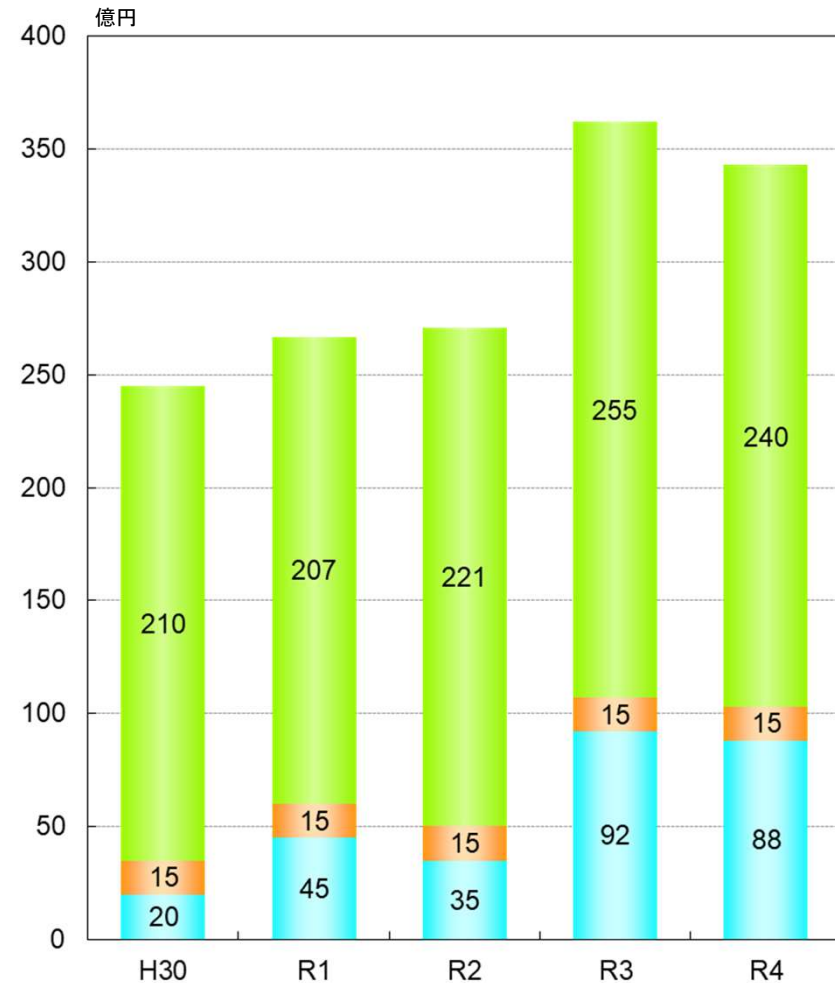
国モデル：30年償還モデル

⇒30年間1/30(3年間で10%)ずつ

【積立額比較<新潟市(建設事業債等)・国モデル>】



基金残高推移



■ 財政調整基金 ■ 特定目的基金 (元本取崩型) ■ 満期一括積立分



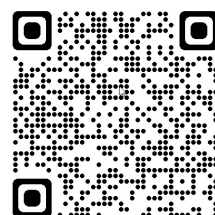
IR活動について

- 投資家の皆様が必要とする情報について、タイムリーにわかりやすく発信します

ホームページを通じ、**適時・公平・継続**してIR情報を公開

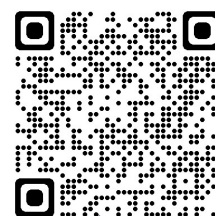
【 新潟市ホームページ 財政IRサイト 】

<http://www.city.niigata.lg.jp/shisei/zaimu/ir/index.html>



【 一般財団法人 地方債協会 】

<http://www.chihousai.or.jp/08/03.html>





ふるさと新潟市応援寄附金

いただきましたご寄附は、「子育て」「新潟ブランド」など7つの分野で新潟市が取り組んでいる様々な事業に活用させていただきます。

返礼品の一例



新潟産のコシヒカリ

新潟市は、日本一の水田面積を誇る全国有数の大農業都市。信濃川と阿賀野川の2つの大河が運んできた「水と土」によって生まれた肥沃な新潟平野では、ブランド米「コシヒカリ」をはじめとする新潟米が盛んに生産されています。



加島屋のふるさと味覚

加島屋の人気商品4商品「さけ茶漬」「いくら醤油漬」「貝柱のうま煮」「数の子べっ甲漬」の詰合せ。選りすぐりの海の幸を真心こめて作り上げました。素材の旨みが際立つ粒選りの味わいが満載です。

新潟市 5店舗ラーメン オリジナル詰め合わせセット

新潟ラーメンのフラッグシップカンパニーが「新潟市民心の味」をお届けします。

新潟市返礼品限定です。



エチゴビール 350ml缶詰合せ

全国第一号地ビール(創業1995年)。地ビール業界では、数少ない缶ビールの製造メーカー。4種類の詰め合わせをお届けします。

ふるさと
チョイス



楽天
ふるさと納税



JRE MALL
ふるさと納税



【お問い合わせ先】

新潟市財務部財務企画課資金グループ

TEL：025-226-2192

FAX：025-223-1557

E-mail：zaimukikaku@city.niigata.lg.jp

URL：http://www.city.niigata.lg.jp/